

## < 3月湘南レース・レポ >

今日はメンバーIさんとカトー、波勝から頼りになる助っ人2人の4人で参加。コースは秋谷～南西沖ブイ往復コース。下架の順番が最後になり急いで機走で秋谷に向かう。寒いスプレーを浴びながらスタート15分前にレース海面に到着。

風はNE5~7m。ジェノアかNO,3か迷ってNO,3を選択。どうせスタートしたらすぐにスピンだ。バタバタ準備をしているともう5分前。スピンをセットしている最中にスタートのホーンが鳴る。バウ作業中だったので周りを見る余裕はなかったが、どうやらスターボート艇が突っ込んで来てみんなよけきれず団子になって下に流れて来た様子。その結果一番本部船よりの下にいた我が艇がスタートラインからはじき出され、タックを返して1回転の最悪スタートになってしまった。こっちがシモなのに～！！波勝の重鎮は「フラッグ出せ！フラッグ！」と騒いでいるが、そもそも抗議の旗など持っていない・・・。

スタートは悪かったがスピンを上げてからはひと波ひと波丁寧にプレーニングさせて30ft艇団に負けない走り方で前を追う。バウ作業を終わらせたカトーはメインについたが、パンピングさせるよりスターンに陣取り波に合わせて90キロ超の体重でハイクアウトした方が効果的だと思い、ひとりで上体を曲げたり反らしたりする。誰も見ていないが艇速アップに貢献していると自己満足。ガイを担当していたYOさんは波切大王で89年ハワイ～広島レースに参加した時の話をはじめ「スタートから3日間はずーっとこんな感じのスピンラン。集中するのが大変。全員ローテーションでひとり2時間ずつ舵を持つんだ」と懐かしむ。

フリーも諸磯沖あたりにさしかかるとほぼレーティングどおりの順位に落ち着いてくる。今日でレース3戦目のお仲間ハナミズキを探すの確認できない。今日の風なら結構前を走っているんじゃないかな。最近メンバーはほとんどハナミズキに乗ってしまうので、我が艇のクルー不足は深刻である。という自分も練習の時にはよく乗せてもらっているのだが・・・。

南西沖ブイまではノージャイブ。早めにスピンを下ろして回航後城ヶ島に突

っ込むか沖出しするか迷う。我々のすぐ後ろに CORVATSC □ (U-32) が迫る。あとで知ったのだが去年まで I クラスで参加していて今年から N クラスに変更した艇だという。旗が N クラスだったが艇が 32ft と大きいのでこの時は N クラス B グループだと思っていた。CORVATSC □より先にタックを返して沖に進路を取る。この沖出しは昨年 11 月のレースでバーバリアンに先行されてもう逆転するには反対に行くしかない！とギャンブルに出た結果大逆転して我が艇以外みんなタイムリミットにひっかかった「2 匹目のどじょうコース」なのだ。果たして 2 匹目のどじょうはいるのか???

中に返したいがそれほどヘッダーも来ず、スタボーロングで小和田湾を超してからようやく中に返す。フィニッシュラインを確認してからはオーバーセールしないように中に中に詰めていくと後ろから CORVATSC □が迫ってくる。そのままなんとか抑えフィニッシュ。あとは小型艇を何分離したか？すれ違う風太郎や LUMINOUS の時間を計算し「微妙だな・・・」と帰港する。

17 時いつもの台湾料理屋にいるとバーバリアンチームが入店。1 位 TALLBOY 2 位

CORVATSC □我々は 3 位だと知らされる。えっ？TALLBOY 出たの？

CORVATSC □は B グループじゃなかったの？LUMINOUS 4 位でバーバリアン

は 5 位?! 全く予想もしていなかった伏兵が・・・

その結果年間総合成績は (2 月は中止)

1 位 CORVATSC □ 28 29 (57)

2 位 バーバリアン 30 26 (56)

3 位 LUMINOUS 24 27 (51)

フォルタレーザ 23 28 (51)

となった。TALLBOY は 1 月出ていないのですでに戦線離脱。

今年は CORVATSC □ に要注意。32ft でレーティングがイオロス、J24 より低

いとは・・・敵はバーバリアンだけにあらず！

その後ハナミズキチームも合流。ハナミズキは **N** クラス **B** グループで初優勝！  
I クラスで出ていた同型艇の **CONTESSA XIII** にも勝ったと祝勝会！ちゃっかり混ざってフカヒレ、アワビ、北京ダックを頂く。いや～レースに勝つっていいことですね～。

フォルタレーザ・カトー